

ニュースレター



NPO法人

あきたパートナーシップ

Vol. 71

発行日 2009. 10. 15

編集 NPO法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

「秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる（藤原敏行）」。藤原敏行は平安時代の歌人です。秋の訪れを風に感じるという意味ですが、台風15号が日本列島を縦断した後、秋がぐんと深まったようです。今夜はきりたんぽでもいただいて、収穫の秋を楽しむことにしましょうか。



遊学舎まつりのオープニング

あいさつは実行委員長の嵯峨武さんです。

平成21年度遊学舎まつり

10月3、4日の両日、遊学舎を利用して活動している37サークルと2団体が発表の部、展示・体験の部に分かれて日頃の成果を発表しました。4日はフリーマーケットや患者塾もあり、雨天にもかかわらず多くの来館者で賑わいました。

今年は、男鹿海洋高校なまはげ太鼓の生徒さんたちが特別出演をしてくださいました。迫力ある力強いバチさばきに拍手が鳴りやみませんでした。

第3回患者塾 遠慮しないで、お医者さん聞いてみよう！

10月4日（日）13:30～16:00 遊学舎まつりの開催に合わせ、研修室6（蔵）で今年3回目の患者塾が行われました。参加者は31名でした。

テーマは「病気の予防について（2）食～サプリメントは効くの？～」で、寺田内科医院院長、寺田俊夫先生から話題提供とアドバイスをいただきました。

内容は、サプリメントだけに頼りすぎないでバランスの取れた食事を取るように心掛けることが必要なこと、特に女性はカルシウムが不足しがちになるので、それを補うためにサプリメントを利用することも良いのではないかと、また、これからさらに流行が予想される新型インフルエンザの注意点などを伺いました。講話のあと、参加者からの質問に答えていただきました。次回は12月6日（日）（13:30～）遊学舎で行います。



研修室6（蔵）での患者塾はいい雰囲気で行われました。

副知事来館！



副知事との意見交換会です。

10月9日、秋田県の中野節（たかし）副知事が遊学舎に来られました。館内を畠山センター長の案内でご覧になった後、昭和館2階の大広間で、NPOへの支援やCB(コミュニティビジネス)支援に関する現状について意見交換をしました。副知事は経済産業省から7月就任しました。今後の秋田のCBを含めた経済活動がさらに活発になることを期待します。

スギッチがラジオデビュー

ABSラジオで毎月第1金曜日9:40から、あきたスギッチファンダに関する番組が放送されています。助成金を受けた団体が出演していて、これまで出演された団体は「NPO法人ほっとアートあきた」「NPO法人おんぷの会」「コカリナ子ども合奏隊」です。是非お聞き下さい。



木のめくもいと、自然との調和の遊学舎

秋田市主催「市民が選ぶ第20回都市景観賞」に遊学舎が選ばれました。

秋田杉を使用した大型木造建築として、秋田の自然風土に適應しながら環境への配慮を感じ、また、隣接の昭和館は秋田に根付いた住文化を知ることができる、という講評を得ての受賞です。



賞状を授与された、笑顔の菅原展子理事長です。

これからの自主事業

内 容	日 時	場 所
市民活動のためのIT相談会 パソコンに関するいろいろな相談を受けます 予約が必要です。	10月24日(土) 14:00～17:00	研修室
助成金申請支援セミナー 「助成金申請のコツ」 助成金の種類や申請のコツを学びましょう。 講師：荻上健太郎氏（日本財団）	11月6日(金) 13:30～16:30	研修室1, 2
NPO・ボランティア大相談会 ボランティアの基礎から立ち上げまで。CB, CSR, IT、 助成金などの相談にのります。	11月15日(日) 10:00～13:00	会議棟